

TSK 「社会福祉法人つどいの家」

後援会だより ~第97号~

発行日：2022,9,20



ホームヘルプサービスペンタすは密
を避け、おでかけを楽しんでいます！



わたし
たちも

後援会活動紹介



つどいの家・アプリ



つどいの家・アプリから歩いて数分の場所に、スパイシーで良い香りが周囲に漂っているインド・ネパール料理店『カマナ太白店』さんがあります。以前はランチ外出で利用させていただいていましたが、コロナ禍の今、伺えない年月が続いていました。今回の募金箱設置拡大期間に意を決し飛び込むと、快く募金箱を置いていただきました！

店員さんはインドやネパール出身の方が多く、日本語でなくともジェスチャーでの会話は国境を越えられます。利用者さんと共に「中に入れてもいいですか？」とアピールすると、優しく迎え入れていただきました。後日、写真撮影で伺うと、早速募金が入っていました。

新型コロナウイルスが落ち着いたら、ランチ外出などで伺い、お店の方達と交流しながら、お手頃な値段で美味しいスパイス料理を堪能したいです。皆さん、テイクアウトメニューも豊富にあるので、是非チェックしてみてください。(記：鈴木恵雅)



KAMANA 〒982-0815

仙台市太白区山田上ノ台町 13-34 TEL: 022-743-6858
Lunch 11:00~15:00 、 Dinner 17:00~22:00

つどいの家・アプリ ~その2~

『とんかつ大町八木山店』さんは以前から、つどいの家・アプリの会報を活動の中で届けたり、後援会募金箱も設置のご協力をいただいたりしていました。昨年末に『とんかつ大町西多賀店』さんが新規オープンされると伺ったので、募金箱を置いていただけないか日中活動で訪問すると、二つ返事で設置して下さることになりました！



とんかつ大町さんは、戦後間もない1947年創業。かつて青葉通りにあった本店に、放浪の天才画家として知られる山下清さんが来訪。とんかつの大きさと味に「元帥級だ」と感激。その場で豚の絵を描いた逸話が残ります。皆さんも店内で団欒しながら、お持ち帰りやご自宅で、香りも美味しいとんかつはいかかでしょうか。

(記：鈴木恵雅)



とんかつ大町西多賀店 〒984-0034 TEL:022-302-6781
仙台市太白区西多賀 3丁目 8-12 ヒロレジデンス 102
Lunch 11:00~15:00 ・ Dinner 17:30~20:00

八木山つどいの家



募金箱設置のきっかけは、八木山つどいの家の職員歓送迎会で利用したり、そこからお酒の好きな職員が通うようになったりと、そのようなお付き合いが始まりました。その中で、店長につどいの家後援会についてお話したところ、募金箱設置を快諾頂きました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症がまん延し、つどいの家でも歓送迎会を開くことができなくなりました。お店も「まん延防止等重点措置」や「営業時間の短縮」等を行うなど大変な状況でした。お店に足を運ぶことができない中で、募金箱の回収と設置に行くだけの関わりとなり、大変申し訳ない気持ちで一杯でしたが、店長の高田さんは「気にせず募金箱持ってきてください」と心温まるお言葉をくださいました。

現在、第7波の真っ只中ですが、「焼きとん大国」さん以外にも仙台市内・外には、つどいの家後援会の活動を応援してくださるお店が沢山あります。今は、皆様のお気持ちに甘えつつも、この感染症が収束した折には、後援会にご協力頂いているお店で美味しいお酒をたくさん呑み、今度は私達が応援したいと思います。その際にはぜひ「焼きとん大国」へ足を運んでください。広瀬通から稲荷小路に入り、30m程進んだ左手にあります「焼きとん大国（稲荷小路店）」です。ホルモン焼きや、やきとんを中心とした串焼きが美味しいお店です。（記：佐々木健）



若林障害者福祉センター



私達、仙台市若林障害者福祉センターが担当しています募金箱設置先は、日々の活動の中で訪問し設置ご協力をお願いをしたり、ご家族からご紹介いただいたりしながら設置先を開拓してきました。



直ぐに後援会をご理解いただき、募金箱設置をご了承いただくことは、多くはありません。しかし、日中活動で繰り返しお店を利用することで私たちの顔を覚えていただき、つどいの家後援会を知って頂くことで、ご協力くださる方達が広がって行くことを願いながら、日々活動を行なっています。

スイーツが好きな、ある利用者さんは事業所近くのケーキ屋さんに行き、自分でケーキを選んで買う活動を行っています。そこで、後援会募金箱も設置いただけないかと思っていた所、新型コロナウイルス感染症の流行により外出活動もままならなくなりました。今まで出来ていたいつもの活動が出来ない状況は、非常に歯がゆい思いでいっぱいですが、お店の方にお名前を覚えていただけるような関係を築き、つどいの家後援会を広げられるよう、感染予防をしながらこれからも活動を続けてきます。（記：小原弥生）

つどいの家後援会では、各事業所の日中活動の中で懇意になった近隣のお店などに募金箱設置をお願いし、定期的に回収・再設置の活動を行っています。現在宮城県内115カ所に設置しており、中には、後援会員の利用者や家族、職員達がプライベートで良く利用する床屋さんや飲食店に募金箱を置いていただいています。今号では、利用者や職員が後援会で活躍している様子を紹介いたしました。

社会福祉援助技術現場実習



昨年度に引き続き、社会福祉士を目指す学生の実習を受け入れました。社会福祉士は国家資格のため、受験資格を得て国家試験を受ける必要があります。受験資格の要件のひとつに社会福祉施設での実習があるため、今年度はつどいの家・アプリで1名、ピポット若林で2名の実習指導を行いました。

3名とも同時期であったため、期間中に実習生座談会等を行い、それぞれの実習内容の振り返りや発表をする機会も設けました。

ピポット若林では23日間の実習で『サービス等利用計画案』の作成を目標に取り組み、その中で初めて会う利用者とはどこまで信頼関係を構築できるか、本人の希望をくみ取れるか等、悩みながらも真剣に取り組む姿が見られました。「こんな言動から、本人はこう思っているのではないかな…そのためにはこの福祉サービスを使ってはどうか…」など、新たな視点で考える姿から、私たちも支援のあり方は様々であることを、改めて感じさせられました。

今回の実習にあたり、面談や訪問のご協力をしてくださった皆様、ありがとうございました。今後も実習生を受け入れることで、福祉に携わる人材の育成を行なっていきたいと思っています。(記：三浦香保里)



つどいの家後援会会員募集

社会福祉法人つどいの家では、「どんなに重いしょうがいがある人も、地域で差別されることなく、いきいきと自立した地域生活ができるよう、自己実現の場を保障し、支援すること」を基本理念に社会福祉事業に取り組んでいます。施設整備をはじめとするサービスの充実に、より一層の資金が必要となっています。つどいの家を支える後援会の活動にご賛同いただき、ご入会くださいますようお願いいたします。

■年会費

運営会員 3,000 円 *議決権あり

賛助会員(個人) 3,000 円以上 *議決権なし

賛助会員(団体) 10,000 円以上 *議決権なし

協力会員(募金箱設置やポスティング等の協力) *議決権なし

■入会をご希望の方は、こちらから入会申込書と郵便振込票をお送りいたしますので下記問い合わせ先へご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ先 仙台つどいの家(022-293-3751)

～編集後記～

今年の夏も暑い日が続きましたが、「暑さ寒さも彼岸まで」。今号が発行されるころには過ごしやすい気候になっているでしょうか。キンモクセイの香りが感じられると秋の訪れを感じますよねえ。



編集者：「社会福祉法人つどいの家」後援会 会長 針持 哲郎
〒984-0838 仙台市若林区上飯田 1-17-58 (つどいの家・コペル)
TEL022-781-1571 FAX 022-781-1573